



2021年12月7日

各位

会社名 株式会社カクヤスグループ
代表者名 代表取締役社長 佐藤 順一
(コード番号：7686 東証第二部)
問合せ先 取締役 前垣内 洋行
(TEL：03-5959-3088)

月次報告 (2021年11月度)

2022年3月期11月度の月次速報についてお知らせいたします。

1. 売上高 (株式会社カクヤス単体) 前年同月比

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期	通期
業務用 (%)	315.3	108.6	69.4	71.2	48.0	54.5	78.3	93.4	110.8					101.9	86.2
家庭用 (%)	88.3	89.8	100.4	106.5	102.7	106.1	98.5	110.9	103.4					107.1	100.4
合計 (%)	140.1	95.1	83.0	86.4	72.4	75.5	88.4	99.7	108.2					103.9	92.8

- (注) 1 「業務用」とは、主に、居酒屋やレストランなどの業務用顧客コードを当社が付す料飲店、大手居酒屋チェーン店、その他の法人顧客のお客様からのご注文で発生する売上としております。
- 2 「家庭用」とは、「宅配売上」と「POS売上」を合わせた売上としております。
「宅配売上」…一般のご家庭やオフィス等(業務用以外のお客様)からご注文を受け、配達することで発生する売上であります。
「POS売上」…各店舗にご来店頂いたお客様に、店頭のPOSレジを通して購入ことにより、発生する売上であります。
- 3 当該データは子会社「株式会社カクヤス」単体の速報値であり、財務上の正式データではありません。また、決算確定前の数値によって算出しておりますので、確定後変更することがあります。

2. 月次コメント

11月につきましては、東京都など「リバウンド防止措置期間(10月24日まで)」に伴う時短制限が解除され、感染対策の認証を受けた飲食店につきましては、酒類提供を含む通常営業が可能となりました。

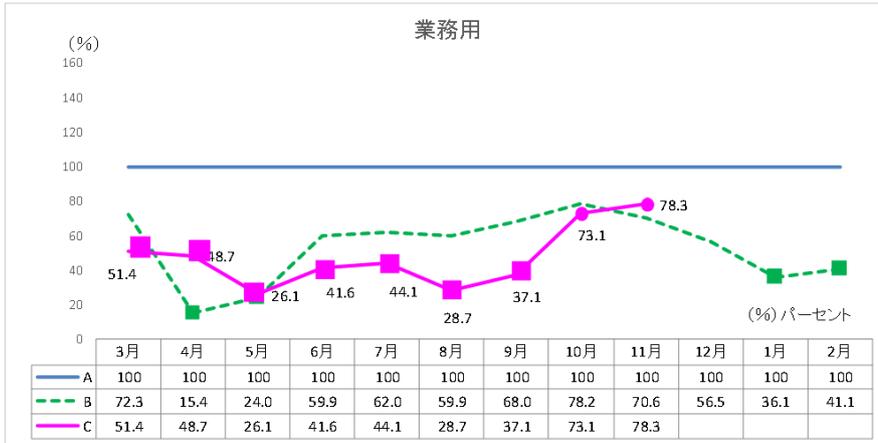
当社業務用売上につきましては、「第6波」への警戒が残る中、大人数での飲み会や、人手不足や客足回復への懸念から一部飲食店での深夜営業などを当面見送る動きがあるものの、当社得意先への注文量は緊急事態宣言明けから増加傾向にあり、その結果、業務用売上高の前年同月比は110.8%となりました。

一方、家庭用売上につきましては、外食需要が少しずつ回復しつつある中でも、引き続き好調に推移しておりますが、昨年のGoToキャンペーン等での売上が今年は無かったため、その結果、家庭用売上高の前年同月比は103.4%となりました。

以上の結果、11月度株式会社カクヤス単体売上高(速報ベース)の前年同月比は108.2%となりました。

参考) 上記のとおり売上ににつきましては、前年度より新型コロナウイルスの影響が生じており、前年同月比だけでは業績状況が分かりにくいいため、新型コロナウイルス影響前の2019年3月～2020年2月の売上を100%とした指数(以下、A:ベース売上)の資料も添付いたします。

※当該データは子会社「株式会社カクヤス」単体の速報値であり、財務上の正式データではありません。



(グラフの説明)

— A

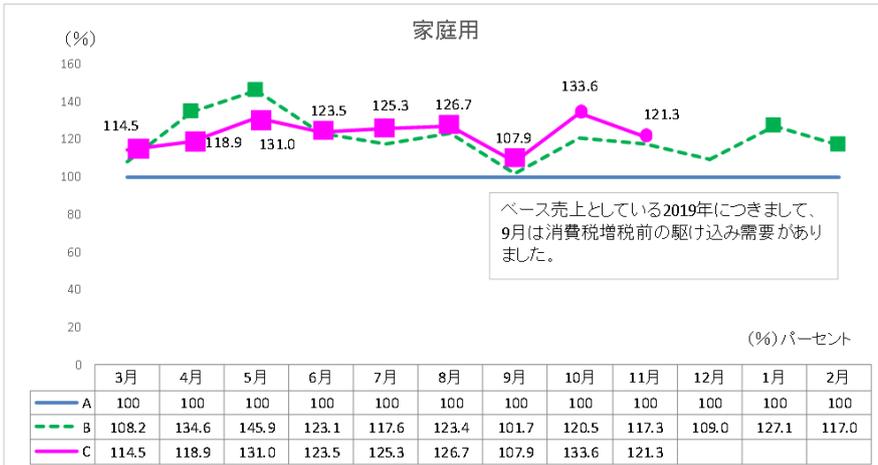
ベース売上 (新型コロナウイルス影響なし)
2019年3月～2020年2月

- - - B

新型コロナウイルス影響1年目の売上
2020年3月～2021年2月

— C

新型コロナウイルス影響2年目の売上
2021年3月～2022年2月



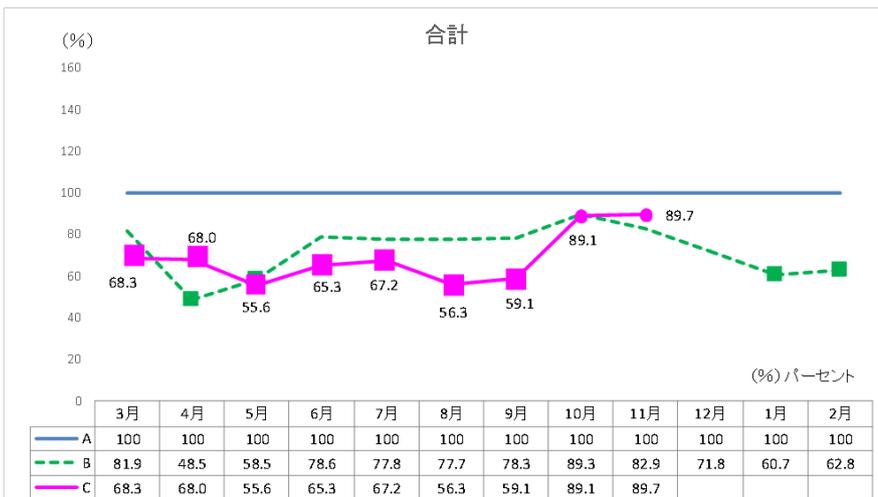
(■は、緊急事態宣言が発出されていた期間となる月を表します)

1回目：2020/4/7～5/25

2回目：2021/1/8～3/21

3回目：2021/4/25～6/20

4回目：2021/7/12～9/30



以上